



学校だより

ゆめは大きく

尾張旭市西の野町5丁目1番地 <https://www.owariasahi.ed.jp/asahi-e/>

尾張旭市立
旭小学校
第7号
令和7年
10月28日

TEL 0561-53-2035

判断と決断を経験し、成長する姿

9月25日、26日に5年生が岐阜県郡上八幡市に野外活動に行きました。テレビがない、スマートフォンもない、もちろんゲーム機器もない。普段の生活に当たり前のようにある便利なものや娯楽を提供してくれるものがない世界。そして、普段見逃していた自然環境と正対する世界。こんな世界を5年生は体験しました。私は校長として普段から「本物から学ぶ」ことの大切さに気付いてほしいと思っているので、この環境は5年生の子どもたちには絶好の学ぶ機会であると感じました。



自分たちで考えて、行動に移すその姿が多く見られました。中でも「飯ごう炊飯」の場面では、普段使わない道具を使って火をおこし、お米を炊いて、具材を切ってカレーを作るという一連の流れに、子どもたちの成長する分岐点が見られました。それは、自分で「判断し、決断する」という行為です。かまどの火の大きさはこれでよいのか、蒸気が出てきた鍋は火からおろしてよいのか、調理した後の炭の処理はこれで安全か…。

一人一人が役割をもち、責任をもって判断と決断をしていきます。その結果がおいしいカレーライスという形になります。普段、小さな判断と決断を繰り返して生活はしてきていると思いますが、自分たちの夕食を自分たちで作らなければ食べることができない環境下では、大きな判断と決断となったことでしょう。そして、普段の生活を振り返って、おうちの方にどれだけ支えられているのかを感じられたと思います。

子どもたちの成長には自分で判断と決断を意識して行う機会が必要です。時にはうまくいかないこともありますが、大人が子どもの成長のために見守っていくことが大切です。そして、子どもたちは「何かもうまくいくわけではない」ことと「何かもううまくいかないわけでもない」ことを学び、自分の納得解を身につけていきます。これが、社会に出た時の大きな強みとなります。この強みを学校と家庭で身につけられるように支援していきましょう。

校長 岩下 徹

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ <お知らせ> ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

○ 欠席・遅刻について（当日は8時15分まではアプリで、それ以降は電話で）

H&S アプリを使っての連絡が定着して数年たちます。この方法により、子どもたちの登校状況がスムーズに把握できております。しかし、当日の連絡がない場合が見受けられます。学校として、連絡がない状況でお子さんが登校していないと、登校中に何かあったのではないかと危惧します。お手数ですが、欠席及び遅刻の場合は、見出しの決められた方法での連絡を確実にしていただけるようご理解・ご協力をお願いします。